

創立74周年  
令和6年度3月号



# 咲かせよう大正の花 つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://www.taito.ed.jp/1380011>



## ひとつ大きくなる準備

園長 北村 恵

先日、お別れ遠足があり、徒歩で上野動物園まで行つきました。行きは50分、帰りはちょっと急いで45分でした。動物園の中ももちろん徒歩です。3歳児にはさすがに大変なので、現地集合・現地解散をお願いしました。4・5歳児も今まで、こんなに長い時間歩いて出かけた経験をしてこなかったので、本当に帰りまで頑張れるだろうかと心配しながらの出発でした。

4・5歳児で手をつないで幼稚園を出発し、入谷交差点から裏の細い道に入ったあたりで「まだ?」「あとどのぐらい?」という言葉が聞こえてきましたが、陸橋を上って電車が見えた途端に、電車をよく知っている5歳児が俄然元気になり、「山手線来た~」「E235系の電車だよ!」などなど、4歳児に自慢げに教えていました。

その週の初めに親子交通安全指導があり、5歳児は自分で道路を歩いてきた経験もあつたためか、道を渡るときに4歳児をリードしながら右左を確認する姿も見られました。一つ一つの体験がちゃんと子供たちの中に蓄積していることを感じます。

動物園では、3クラス一緒に縦割りグループに分かれて歩きました。少し寒い日でしたが、動物たちはサービス精神抜群で、魚を何匹もバリバリ食べるカワウソや首をくりくり回すシロフクロウ、子供たちが見ているガラスの前まで来て何度も立ち上がるベンガルトラ(ガラスがなかつたら食べられてしまいそうな迫力でした)、キャベツには見向きもせずパプリカだけを拾って口にも手にも抱えるゴリラ、1匹が鳴くと次々と鳴き始めるプレーリードックなどなど、至る所で元気で面白い動物たちを見ることができました。うさぎ組の子供たちは気付いたことを次々と言葉にしていて、その傍でお兄さんお姉さんたちがうなづいたり聞いてあげたりしている姿が頼もしく見えました。

早めにお昼ご飯を食べたので、帰りはエネルギー補給に大きめのラムネを2つ食べて帰つたのですが「おいしい!」「元気出た!」と力強く歩くことができました。私の万歩計は1万2千歩だったのできっと子供たちの足だと2万歩ぐらいは歩いたのではないでしょうか。帰り道で「あとどれぐらいラムネのパワーは残っている?」と聞くと、その答えが面白く「全然大丈夫!まだ半分ぐらいある。家までもつよ」という子もいれば「もう全然ないよ~。もう1個食べないと無理だよ~」という子もいて、みんなで笑い合いながら元気に無事に幼稚園まで戻つくることができました。

一月後には進級・進学する子供たちですが、仲間と別れてそれぞれの学校に進むぞう組も、「きっと新しい場所で自分なりの良さを発揮してくれることと思います。

誕生会で緊張しながら司会を担当してくれたぱんだ組は、これからお別れ会の準備を進めています。うさぎ組も先日、新入園児の一日入園で、4月から幼稚園に入つくるりす組さんに自分たちが作った可愛い人形をプレゼントしてくれました。

どのクラスの子供たちも一つ大きくなる準備ができています。3月の登園日数はわずか11日ですが、1日1日を思いっきり楽しめるように、私たち教職員も日々を丁寧に過ごしていきたいと思います。